

外為証拠金取引にみる個人投資家の動向

Raku
Yomi

楽読(ラクヨミ)

nikko am
fund academy

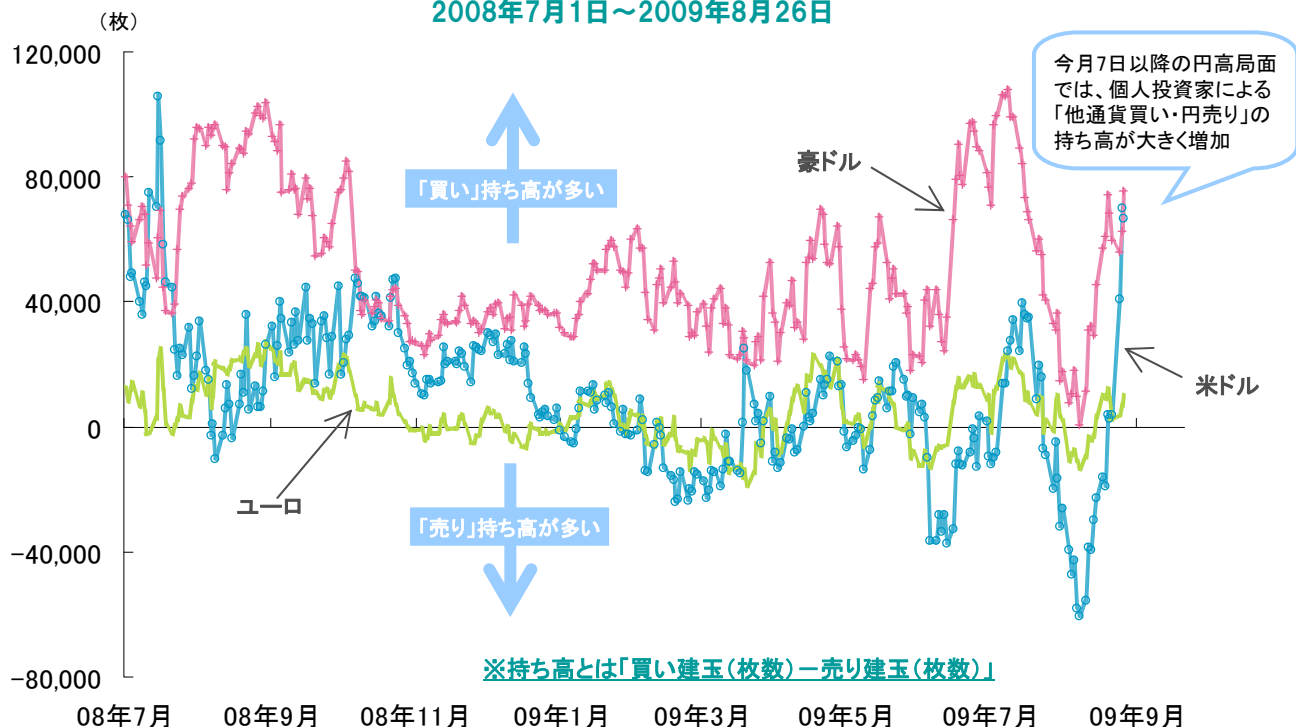
外為証拠金(FX)取引を通じた個人投資家の動向は、為替相場の変動に大きな影響力を持つと言われ注目されています。

下図の外為証拠金(FX)取引における個人投資家の主要通貨持ち高(対円)の推移をみると、金融不安が一気に高まった昨年9月以降には主要通貨の買い持ち高が減少していましたが、世界的な景気回復期待の高まりなどを受け世界の株式市場が回復し始めた今年3月以降からは再び増加しています。その中で興味深い傾向としては、①相対的に金利の高い豪ドルは米ドルやユーロに比べ個人投資家の買い持ち高が高い水準にあること、②3月以降は、円高局面で主要通貨の買い持ち高が増加し、円安局面では減少していること、などがあります。これらから、金融市場の落ち着きとともに、高金利通貨を選好し、円高局面・円安局面を冷静に見極めながら投資を行なうという個人投資家の動向がうかがえます。

為替相場は個人投資家の動向だけで変動するわけではありませんが、この先の円高余地が乏しいとの観測から個人投資家が他通貨買いを一層増加させるようであれば、注目されている投資主体であるだけに、円高の進行を抑える一役になる可能性があると思われます。

外為証拠金(FX)取引における
個人投資家の主要通貨持ち高(対円)の推移

2008年7月1日～2009年8月26日



※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

※東京金融取引所のデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

日興アセットマネジメント

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。